

FRET LAND

HYPER BLUEGRASS JAZZ TRIO

2018 11月04日(日)

開場 18:00 ※時間がイレギュラーです!

開演 18:30~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500 円 + 2drinks order

CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



竹中俊二

高知県出身、10月23日生まれ、AB型。エレキギター、クラシックギター、フォークギターを操り、ジャズ、RnB、ロック、ブラジル、フュージョン、ワールドミュージック、テクノ、アバンギャルドなどなどジャンルを問わずに活動。雑食的に音楽をむさぼりながらライブ、レコーディング、作編曲、サウンドプログラム、プロデュースなどを駆け巡る音楽家。年間ライブ本数260以上、レコーディング曲数120曲以上。楽しい事が大好きなサウンドクリエイター、プロデューサー & キタリスト。現在、作曲、アレンジ、サウンドプロデュース、ライブセッションなどで活動中。ジャンルやスタイルに捕らわれない自由で良質な音楽をクリエイティブして行きたいと考えている。

鬼怒無月

'64年神奈川県出身。高校時代より音楽活動を始める。'90年に自己のグループ、ボンデー・ジブラーツを結成、94年にバイオリン奏者勝井祐二と共に発足したレーベル「まほろしの世界」より現在までに最新作の「Bondagefruit6」(05年2月発売)を含む6枚のアルバムを発表。ボンデー・ジブラーツは98年「Scandinavian Progressive Rock Festival」、99年にはサンフランシスコの「Prog Fest '99」に招かれるなど海外での評価も高い。ボンデー・ジブラーツと平行してEWEより2枚のアルバムをリリースしているチェンバーロックバンド「Warehuse」ギターインストゥルメンタルの極を追求する「Coil」勝井祐二とのデュオ「Pere-Fun」壺井幹久(vn)との「ERA」吉田達也(ds)の「足入」カルメン・マキ(vn)の「ザ・ランド」更に灰野敬二(vo.g etc.)、常味裕司(oud)とのコラボレーション、ギターソロ等日々自己のギタースタイルを進化させ続ける異才ギタリスト。

有田純弘

ギター、バンジョー、マンドリンなど多くの弦楽器を弾きこなし、ジャンルの壁を越えて活動するマルチ・アコースティック・ミュージシャン。大阪府出身。15歳の頃からブルーグラス・ミュージックに傾倒。1970~80年代、多くのアメリカのブルーグラス・フェスティバルで演奏する。1984年にハーリー音楽大学入学。翌年、全米ナショナル・ブルーグラス・ハンジュー・チャンピオンシップで日本人初の優勝。その後、ボストンを拠点にジャズ、フォーク、クラシック、民族音楽と様々なジャンルの音楽活動を行う。1990年代より都内を拠点に、横原敬之、小野リサ、中村誠一といった国内アーティストのサポートのほか、ゆず、福山雅治、椎名林檎、植村花菜などのレコーディングに参加。2003年より洗足学園音楽大学ジャズコース、ギター講師。